

平成26年度（第3回）調査研究成果普及発表会開催報告

研究企画委員会

平成26年7月14日（月）中央区日本橋浜町の新日本空調株式会社 8階 第1会議室において、平成25年度に協会で行った調査研究テーマについて、調査研究成果普及発表会を開催しました。本発表会は一昨年的一般社団法人化に伴い、会員以外にも研究成果を公開することで、協会の活動内容を広くアピールすることを狙いとしたものです。表1に示すプログラムに沿って研究成果が発表されました。今回は総勢100名を超える参加者があり、会員以外の一般からの参加者も多く、発表内容も充実しており、参加者からも大変有意義であったという感想をいただきました。また、発表会の終了後、懇親会を催し、会員のみならず一般の方々とも親睦を深める絶好の機会となりました。

会場を提供いただきました新日本空調株式会社様には、御礼申し上げます。

表1 プログラム

テーマ	講師
供給熱源プラントのシステム・装置等の設計情報データベースの作成（中間報告）	芝浦工業大学教授 村上公哉
既存地域冷暖房のBCP、DCP対応化のモデルスタディ（中間報告）	工学院大学准教授 中島裕輔
[休憩]	
地区・街区における面的エネルギー導入促進手法の検討等に関する調査検討業務（簡易診断シートと面的エネルギー供給システム事例100選）	日本環境技研(株) 増田 康廣
大都市圏におけるBCP対応型自立分散エネルギー供給システムの導入可能性調査	早稲田大学 堀英祐
欧州のエネルギー自立型・低炭素都市づくりを支えるスマートエネルギーネットワーク先進事例調査	東京ガス(株) 工月良太 日建設計総合研究所 岡垣晃



発表会風景



懇親会